

第2510地区 第11グループ



2011~2012

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2011~12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



Reach Within to Embrace Humanity

2011~12年度
国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー

Kalyan Banerjee

藤田正男 会長 テーマ ———— こころから、心へ、すべてに感謝し、喜びを分かち合おう ————



森 秀樹 ロータリーの友委員長



石橋 輝夫 会員

4月18日 会員卓話

《第2334回例会》 第39号 4月24日(火)

本日のプログラム

移動夜間例会「七飯RC合同例会」

於 大沼プリンスホテル 18:30~

★会長 藤田正男

★幹事 小河博保

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870

安心と安全のリフォーム

私共、フジタ・プランニングは、このような考えで仕事に取り組んでいます。

安心されるリフォームとは…。喜ばれるリフォームとは…。

私たちの熱き思いは、今も、そして明日も生き続けます。

「家」を任せられることは、「命」を任せられること。

私たちはそう信じて、日々取り組んでいます。

「住まう側」と「創る側」、お互いが

ひとつの住まいを創り上げる思い。

「やって良かった」と感謝されるのは
お客さまの立場になって考えたから。

お客さまの喜びは、私たちの満足感の原点です。

そして、大きな責任は私たちの喜びです。

まずは、ご相談下さい。



福祉・介護 リフォーム **マンション** リフォーム **住宅・アパート店舗** リフォーム

私共、増改築相談員及び
福祉住環境コーディネーターにおまかせ下さい。

増改築相談・指導員
登録証

氏名 藤田 正男
登録番号 952210
登録期間 平成25年3月31日



増改築相談・指導員
福祉住環境コーディネーター
福祉用具専門相談員 **藤田 正男**

増改築相談員
登録証

氏名 加藤 裕章
登録番号 991649
登録期間 平成27年3月31日



増改築相談
福祉住環境コーディネーター **加藤 裕章**

増改築相談員
登録証

氏名 藤田 美津子
登録番号 980917
登録期間 平成26年3月31日



増改築相談
福祉住環境コーディネーター
福祉用具専門相談員 **藤田 美津子**

増改築相談員
登録証

氏名 野呂 真司
登録番号 241624
登録期間 平成27年3月31日



増改築相談
福祉住環境コーディネーター **野呂 真司**



— (中)日本増改築産業協会(ジェルコ)正会員 —
ユニバーサル・リフォーム



(株)フジタ・プランニング
〒049-0111
北斗市七重浜6-8-25 ☎0120-494-463



(広告掲載：藤田 正男 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【4月23日現在のアクセス数：12851件 (+18件)】

◎4月4日出席報告 (中川 洲平 委員長)

会 員	25名	出席率対象会員	25名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	21名	当日欠席	4名
他クラブ出席	4名	出席合計	25名
出席率		100%	

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・5月2日
プログラム

自主休会

5月9日
「新入会員卓話」

齋藤 秀司 会員

4月18日の記録

◎司 会 藤田 正男 会長

◎斉 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

◎会長報告 藤田 正男 会長

- 4月12日(木)10・11グループ第5回会長幹事会が開催されました。
- 国際ロータリー第2520地区より山田ロータリークラブが作成した「山田の作文」が届きました。これは被災にめげずに、けなげに頑張っている子供達の文集です。また、「ありがとう。そして明日に向かって。」のポスターも届きましたので、回覧いたします。

◎委員会報告

○親睦活動委員会 増田 定雄 委員長

5月20日 野外家族会 グリーンピア大沼
パークゴルフ等を開催、家族揃って参加をねがいます。

○米山記念奨学生カウンセラー 増山 正 会員

4月14日(土)札幌で米山記念奨学生カウンセラーのオリエンテーションに参加して参りました。当クラブでお世話する米山奨学生は、函館大学4年の李 伊朋さんです。
5月9日に当クラブに来ますので紹介します。

◎幹事報告 小河 博保 幹事

- 次週の例会は七飯RCとの合同例会として4月24日(火)大沼プリンスホテルで開催いたします。
- 当クラブ5月2日の例会は自主休会に変更です。
- 既にご案内いたしました、当クラブ5月23日(水)の例会は20日(日)に変更し開催いたします。
- 10・11グループ合同チャリティゴルフ大会が5月26日(土)開催されます。ご案内をメールボックスに入れておりますので、多数のご参加を宜しくお願い致します。

◎親睦活動委員会 成田 豊 委員

ニコニコBOX投入報告

藤田会長・増田会員……森さん、石橋さん卓話宜しくお願ひします。
中野会員……今日は父の正月命日です。
石橋会員・森 会員……今日は卓話です、宜しくお願ひします。
斎藤(秀)会員……初めてのボックス協力です。
南木会員……斎藤(秀)会員が居たのでボックス協力。
松見会員……忙しすぎます。
松橋会員……ホームクラブ欠席がちのお詫びです。
深瀬会員・小笠原会員・齊藤(紀)会員……ボックスに協力。

◎雑誌月間に寄せて ロータリーの友委員会 森 秀樹 委員長

昨日はご苦労様でした。北ロータリー50周年のお料理も昨日の内容であれば、幸いです。
私はロータリー歴44年ですが、ロータリーの友委員長は、初めてです。

この委員会の目的は、

- 1 会員に「ロータリーの友」を読んでもらうよう啓蒙する。
- 2 社会奉仕、国際奉仕、その他クラブの委員会活動の記事を「ロータリーの友」に送り紹介してもらう。
- 3 「ロータリーの友」に掲載されている記事を紹介する。

たとえば、前岩手県知事、元総務大臣 増田寛也氏の「新たな国作りに向けて一東日本大震災を経験して」とか、富山中部ロータリークラブ「月世界本舗」社長吉田栄一氏の「家業を守る、うまいもの屋の親父」と言った記事が目にとまりました。

又、3月号 松下資料館顧問 川越森雄氏の松下幸之助「成功への発想と危機克服の心得」と言った記事も目に留まり心に残る記事でした。

「ロータリーの友」は、1953年（昭和28年1月）創刊、定価1冊50円、但し、広告をとり内容は1,000円程度、創刊号は、3,300部の発行でした。

1952年（昭和27年）4月25日大阪市で開催された地区大会において、日本の地区が2分割と決定、(1952年～1953年)度から共通の機関紙の創刊が計画されました。

北海道は350地区（函館）

1970～1971から351地区 7分区となる。

1983～1984から251地区 7分区となる。

1984～1985から251地区 11分区となる。

1991～1992から2510地区 11分区となる。

1999～2000に分区代理終了（森 分区代理）

2000～2001から2510地区 11グループ ガバナー補佐となり、現在に至る。

第1回準備会は、大阪クラブの星野行則ガバナー、同クラブ幹事 露口四郎氏が幹事役となった。（東西では、雑誌に対してイメージが違っていた。）

第2回は、岐阜クラブの遠藤健三氏のお世話で、1952年8月16日「大竹旅館」で開催、東京で発刊することが決まりました。

名称は「ロータリーの友」、ネーミングのヒントは、おつまみの「ビールの友」、「主婦の友」でした。

創刊は、1953年1月1日号となる。価格は1962年12月から1冊100円、1974年12月まで110円、1975年1月号から200円となる。

部数は、2010年7月(99,300部) 8月(98,600部) 9月(98,600部) 10月(104,900部) 11月(99,100部) 12月(98,900部) 2011年1月(98,600部) 2月(98,300部) 3月(98,300部) 4月(98,400部) 5月(98,500部) 6月(98,400部) 年間合計1,189,900部

月平均99,158部、購読料1ヶ月平均 19,262,600円(96,313部)

広告料1ヶ月平均 1,002,125円。

「ロータリーの友」は、宣伝のための広告雑誌ではなく、ロータリーについての情報誌です。そして、また、1980年7月号より、日本ロータリークラブの公式地域雑誌としてR Iより指定されました。クラブがR Iと直結しているという認識のためにも必要な媒体となりました。

1953年創刊当初は、横組でスタート（右は縦書き、左から開くと横書き）その後、文芸関係の記事の為、縦組も交ざった雑誌となる。

2003年1月に創刊50周年を迎えた。創刊当初の発行部数は3,300部であったが59年後の2011年7月号（第703号）は約97,500部になっております。

◎会員卓話 石橋 輝夫 会員

タバコについて。釧路か根室港にロシアの船舶が入港し、日本の海上保安庁が臨検に入ったニュースを見て、蟹の密漁の取り締まりでの臨検だったが、日本たばこ産業のたばこが大量に発見されました。原料は、中国産、それを北朝鮮でパッケージを作りコピー品を作り、ロシアの船に積み、日本に持ってきた。受取人は東京の暴力団関係者と言うニュースが流れました。後日、船舶と乗組員が釈放されるとき、タバコの密輸入は、割りに合わないと言ったそうです。